

平成 28 年 3 月 23 日
農 林 中 央 金 庫

J A 東西しらかわの地域復興事業に対する費用助成決定について

農林中央金庫では、東日本大震災により甚大な被害を受けた農林水産業の復興を全力かつ多面的に支援するため、平成 23 年に復興支援プログラムを創設し、被災された生産者等に対し、金融面に止まらない幅広い支援を行っております。

今般、同プログラムに基づく「地域復興事業支援」として、J A 東西しらかわ（福島県白河市）が取り組む、地元飼料作物を活用した耕畜連携による畜産経営の低コスト化支援事業に対し費用助成を決定しましたのでお知らせします。

当 J A は、管内主力産業である畜産業の東京電力福島第一原子力発電所事故を受けた各種課題の克服に向け、平成 27 年 4 月に管内畜産農家 14 名と共同出資により農業法人株式会社 J A 東西しらかわグリーンファームを設立しました。当 J A では上記農業法人等と連携して県内最大規模となる和牛繁殖農場を建設し、モデル的農場運営の実践を目指すとともに、畜産経営のコスト低減に向け、遊休農地を活用したデントコーンの低コスト栽培と、地元飼料用米を含む飼料用作物の繁殖牛への給与実験に取り組み、調査結果を畜産農家へ開示しながら技術指導による普及を図ることとしています。

当金庫としては、これら取り組みは、震災に起因した地域畜産業の課題克服に有効であるほか、飼料用作物の積極的な活用により、風評等で厳しい状況が続く管内稲作業の基盤維持・拡大にも繋がるものと判断し、本事業を後押しする観点から、繁殖牛への地元飼料用米、デントコーンサイレージの給付実証実験およびデントコーンの低コスト栽培実証実験費用を助成することといたしました。

また、株式会社 J A 東西しらかわグリーンファームに対しては、中長期的な財務基盤の安定に向けた金融対応として、アグリビジネス投資育成株式会社と連携のうえ出資を行いました。

当金庫では、引き続き「復興支援プログラム」を通じて、被災された農林水産業者の復興支援を継続してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 広報企画室（田口・三上）

TEL : 03-5222-2017

1 J A東西しらかわの概要（平成28年2月末現在）

名称	東西しらかわ農業協同組合
所在地	福島県白河市表郷金山字長者久保2
設立年月日	平成13年3月1日
代表者	鈴木 昭雄
畜産農家数	繁殖農家：205戸，肥育農家：10戸
飼養頭数	繁殖牛：1，587頭，肥育牛：1，805頭
取組み	・畜産センターを新設し，生産検査・登録業務・出荷業務・データ管理等，専門的業務による管理体制を確立。 ・畜産農家の定期巡回訪問によるエサ給与方法等の指導を実施。

2 株式会社東西しらかわグリーンファームの概要（平成28年2月現在）

事業者	株式会社J A東西しらかわグリーンファーム
代表者	鈴木 昭雄
所在地	福島県東白川郡塙町大字湯岐字羽原谷地133番地2
設立年月日	平成27年4月3日
資本金	4，000万円
従業員数	3名
事業内容	和牛繁殖事業
飼養規模	繁殖用雌牛100頭，年間出荷子牛100頭

3 株式会社東西しらかわグリーンファームの設備投資内容

投資内容	牛舎・堆肥舎・飼料庫・管理棟等
総投資額	3億3千万円
資金調達	出資金3千万円，補助金2億5千万円，自己資金5千万円
事業着工	平成27年10月
事業開始	平成28年3月（予定）